

岸田清実

議会報告

2018
4.1

岸田清実県政事務所
仙台市太白区長町1-7-9-401
TEL 248-8888 FAX 248-8633



仙南仙塩広域水道事務所でヒアリング

2月定例県議会報告

2月定例県議会は2月16日召集され、3月16日までの30日間開かれました。今回の議会には2018年度当初予算、2017年度補正予算の

ほかに国民健康保険財政安定化基金条例改正案などの条例議案、大震災からの復旧工事請負契約議案などが提案されました。

新年度予算に盛り込まれた事業には次のようなものがあります。不登校・ひきこもりの方へ学齢期・卒業後に係らず支援する子ども・若者相談センター設置費、県産ワインと県産農林水産物のマッチングによる加工食品開発や都市農村交流の推進を目指すみやぎマリアージュプロジェクト推進費、移動販売など新たな販売手法により買い物難民支援を目指す地域の買い物機能強化支援費、搬送先短時間確定により搬送時間短縮を目指す救急医療情報システム機能強化費などです。

救急搬送時間短縮を目指す 経費などを予算化

4月から国民健康保険財政が県一元化され、国からの補助金が今後は県に入るとともに市町村の保険料も県に納付されます。仕組みが大きく変わることから市町村の保険料変動、とくに大きくアップするところが出るのではないかと危惧が出ていました。昨年10月の試算では29%アップの自治体がありましたが、激変緩和措置の適用などにより最大で5%程度に収まるようです。

被災者生活再建支援金

震災により住宅が全壊などの被害を受けた世帯に支給。

■基礎支援金 全壊100万円、大規模半壊50万円など

平成30年4月10日で申請終了

■加算支援金 建設・購入200万円ほか

仙台市を含む沿岸10市町は

平成31年4月10日まで延長

太白区役所保健福祉センター管理係 ☎247-1111

本会議では代表質問3人、一般質問17人が質問に立ちました。被災者の心のケア、防潮堤建設における住民合意、放射能汚染物処理の課題など大震災からの復旧・復興の諸課題が幾人もの議員から取り上げられました。また、深刻化するイノシシなどの野生鳥獣被害対策、農業振興、観光戦略など多岐にわたる課題について知事および関係部局の見解が求められました。



知事に答弁を求めて質疑

予算特別委員会で3つの課題を質疑

1. 上工下水一体官民連携運営

県は2020年度から県が運営する仙南仙塩広域水道など二つの水道用水供給事業と仙塩工業用水道など三つの工業用水道、阿武隈川下流域下水道など四つの下水道を一体化し、民間に20年間の運営権を任せようとの計画を策定しています。

この計画に関して私はとくに撤退リスクについて取り上げました。事業者が設定期間途中で撤退してしまうリスクについて市町から課題として指摘され、県は「この事業者が決まるまで直営で維持する」と説明してきた点について確認を求めました。県は「これまでそのように回答してきたが、今後は『次の事業者が決まるまでの間は引き続き業務を継続することを義務付ける』と変更する」と答弁しました。私は「事業継続ができないから撤退するのであり、引き続きの業務継続は困難ではないか」と指摘し、公営企業管理者もこの点の対応は「不十分」と認めました。

次に県職員の技術の継承、ノウハウの蓄積について質問しました。運営権移行後の民間事業者に対する県のモニタリング(評価)は現行の県職員の監視業務と異なるのか。現在、広域水道で県職員が浄水場運転の監視、点検の他に機器更新、施設維持の仕様書を作成して、入札を行う業務を行っている。一体運営後は発注業務が運営権者に移行するが、県職員数は減るのか。減るとすれば技術継承に問題があるのではないかと指摘しました。県は「必要な人員は適切に措置する」と答えましたが、私は「適切の中身が問題だ」とさらに指摘しました。

2. 女川原発再稼働問題

今年中の再稼働も想定される中で私は再稼働が事故・災害による原子炉の暴走、使用済核燃料の増加など一層のリスク増大となるのではないかと、その意味では実効性ある避難計画の策定は同意の前提ではないかと知事の所見を求めました。知事は「避難計画だけで判断するものではない」とこれまでと同じ答弁に終始しました。

私は「避難計画だけで同意を決めるものではない、総合的に判断する」との答弁だが総合的に判断する際の要素は何と何なのか。それが明らかにならなければ同意は知事のフリーハンドとも聞こえるがどうか」と質問したのに対して、知事は「様々な意見を聞いて判断するという」と答えました。私は住民の安全が確保できる避難計画になっていないことを注視すべきと指摘しました。

3. 心のケアセンター

知事は他委員の総括質疑の答弁の中で「市町村に機能を移管することも選択肢の一つ」と述べたのに対して、私は「県がしっかりセンター的機能をいって辞することが重要だ」と指摘、知事は「その点で県は逃げない」と答弁しました。

防災豆知識

いざという時備えておくもの(生活用具編)

マッチ、ライター、ろうそく、カセットコンロ(ボンベも)、手袋(軍手)、ハサミ、ウェットティッシュ、食品用ラップ、レジャーシート、運転免許証、健康保険証(コピー)、タオル、スリッパ、メガネ、補聴器など



岸田清実のあしあと

閘門前を整備



広瀬橋たもとの堤防上に設置されている閘門（河原へ降りる入口）前に雨水がたまり、冬に凍って危ないとの指摘を受け県

に改善を求めています。1月初めまでに整備が完了しました。

秋保町11人の町内会長と申し入れ



昨年3回にわたって米軍所属と見られるジェット戦闘機が秋保町上空を低空飛行した問題で、

秋保町の三つの連合町内会が連名で2月14日低空飛行中止を求める要望書を宮城県に提出しました。要請には11人の町内会長と秋保小 PTA 会長、子ども育成会会長が参加し、県では伊東昭代企画部長が対応。参加者からは「ものすごい轟音がして子どもは恐怖で足がすくんでいた。二度と来てほしくない」などと当日の状況を説明しました。伊東企画部長は「詳細な状況をお聞きしたので、さらに防衛局に申し入れたい」と述べ、後日回答すると話しました。

金剛沢で信号整備



1月30日に金剛沢小学校前の交差点で定周期型の信号が稼働を始めました。これまで押しボタン信号はありましたが、新しく十字路全ての方向を対象としたものになりました。一昨年、西多賀中学校区健全育成連絡協議会からの要望を受け、同協議会役員や前仙台市議の大槻正俊さんと仙台南警察署に信号設置（2016.7.28）、太白区役所に信号待ちの待機スペース確保（2016.8.9）を要請。待機スペース用地が確保出来たことから信号設置にこぎつきました。

強制不妊手術へ補償を求める請願



旧優生保護法に基づく強制不妊手術を受けた方への謝罪と補償を行うよう国への意見書提出を求める請願が3月1日に議長

へ提出され、私も同席しました。請願には宮城県議会の全会派代表が賛同議員として署名しました。意見書は3月16日の本会議で採択された国へ送られました。

県保険医協会と懇談



宮城県保険医協会との医療政策懇談会が2月24日に行われました。社民党など三つの政党から県議ら代表が参加し、協会から「地域包括ケアシステム」「医療

問題アンケート結果に見る課題」などの提起をお聞きしました。

発達障害で意見



2月9日宮城県議会障がい者福祉調査特別委員会での県の福祉、雇用、教育などの各担当部局から施策の概要説明を受けまし

た。私は発達障害の相談事業のあり方などについて意見を述べました。

介護保険事業団体と意見交換



2月1日に介護保険の事業者団体と意見交換会。国は来年度からの介護報酬を0.54%アップと発表

しました。しかし昨年4月からの雇用保険剰余金を原資とした1万円の介護職員給与改善1.14%が今後は介護保険本体に組み込まれることから、実際は0.6%のマイナス。前回の実質4.48%のマイナスにより介護事業者の倒産などが増加しましたが、今後も厳しい環境は続きそうです。事業の健全な継続が介護保険制度の基盤です。

盲導犬協会シンポ



盲導犬協会創立50周年記念の一環として「盲導犬、いつでもどこでもウエルカム」シンポジウムが

2月14日仙台市戦災復興記念館で行われました。盲導犬をめぐる現状報告、盲導犬のデモンストレーションのほかに受け入れを積極的に行ってきた飲食店などの事業所、盲導犬利用者らによるパネルディスカッションがありました。まだ入店拒否の実態があるなどいっそうの理解促進の取り組みが必要だと感じました。

中田小の通学路に押しボタン信号



仙台バイパスの中田地区で昨年10月に新たな交差点が供用開始になり、接続する仙台市道へラッシュ時

に車が集中して渋滞が発生しています。そこにある横断歩道は通学路にもなっていますが、渋滞と反対車線が下り坂でスピードが出るなど危険が指摘されていました。12月20日に町内会役員、中田小 PTA 会長とともに県警に信号設置の要望書を提出しましたが、3月に押しボタン信号機が設置されました。

在宅被災者の実態聞く



本会議終了後、在宅被災者に関する超党派の勉強会が2月27日県議会で行われました。

石巻市を中心に活動するチーム王冠メンバーから在宅被災者の現状報告と仙台弁護士会メンバーから被災者支援マネジメント制度法制化の提言がありました。複雑な支援制度を理解できないまま放置されている被災者を弁護士などが専門的な立場から訪問型で支援する内容です。実際に仙台弁護士会や石巻市の事業として先行的に取り組まれていることが報告されました。